
時ノ守人

戸山羅花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

時ノ守人

【Nコード】

N9621N

【作者名】

戸山羅花

【あらすじ】

深い森で主人の帰りを待ち続ける一人の少女のお話です。

（前書き）

初めて挿し絵を入れてみました。良かったらどうぞ……。
下手ではありますが。

『いいか。この時ノ鐘は私にとって大切なものなんだ。何があっても守り通せ。』

「はい。必ずお守りします。……我が命に代えても」

今頃我が主人は私の知らない、緑のない大地で戦い続けているのだらう。

「あれからもう13年になるのか……」

我が主人はいつお戻りになるのだらうね……」

深い森の中、大きな鎌を携えた少女はひとり呟く。

——ゴオオオオン——

『時ノ鐘』が鳴り響く。

主人の大切にしていた時ノ鐘。誰かからの贈り物だそうだ。

主人にこの鐘の守護を命じられてから13年。誰もいないこの深い森の中でも、怖がらずにいられるのは、主人への想いとこの鐘のお陰だらう。

「きつともうすぐ帰って来るはずよ……」

——ゴオオオオオン——

その言葉に賛同するように『時ノ鐘』がもう一度鳴り響いた……。

暗く、夜明けの遠い森の奥。今日も一人主人の帰りを待ち続ける……。

> i 1 1 9 2 8 — 1 3 2 1 <

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9621n/>

時ノ守人

2010年10月9日04時19分発行